

三原支所管内より



土佐硯を使ってみませんか？ 壹岐 一也さん(43)

三原村で硯を作るようになって5年になります。今年は原石を採掘します。土佐硯の石質は黒色粘板岩で、墨がよく下りるので、多くの方に試してみてくださいですね。

三重県出身です。東京の会社員や海外放浪の旅、四国遍路を経て、今に至ります。他人が介在しない物作りは自分に向いています。

中村支所管内より



釣れたての魚が好物 山本 みいこちゃん(3)

近所の漁師さんが帰って来る車の音は聞き逃さないよ。だって釣れたての魚を刺身でいただけるんだもん。でも、ひと晩冷蔵庫に寝かした刺身は苦手だな。だから「ぜいたく」って言われるのかも。

普段はお母さんと一緒だよ。可愛がってくれるお礼に、たくさんネズミを見せてるよ。

三崎支所管内より



ラッキョウ畑を見ながら散歩中 岡田 房寿さん (88) (右) まるちゃん(6) (左) もこちゃん(3)

2匹は娘夫婦が飼っています。朝の散歩は娘が、夕方の散歩は私がしています。言うことをよく聞くので可愛いですよ。毎日、ラッキョウ畑を見ながらとことと歩きます。

ラッキョウは毎年植えていて、エンドウ豆も栽培しています。昔は50年ほど葉タバコを作っていたんですよ。

西土佐支所管内より



ただ今、松浦物産で休業中 兼本 幸也さん(43)

原木シイタケの他、米ナスやアロエ、ナバナ、水稻など、様々な品目を栽培する松浦物産に勤めています。今は休業中の身ですが、いずれは独り立ちしたいと思っています。

岐阜県出身で建設業に勤めていましたが、6年前に農業をしたくて1ターンで西土佐地域に来ました。

大方支所管内より



海が大好きです！ (右) 和田 彩愛さん(19) (左) 首藤 大果さん(18)

大方の海を背景に写真を撮り合っていました。私たちが暮らす高知市にも海はありますが、黒潮町の海は解放感がありますね。思わずそがれてしまいました。

黒潮町へはケーキを食べに来ました。カフェでキンカンのタルトとショートケーキを注文しました。とても美味しかったですよ。

大正支所管内より



明日はジャガイモを植えます 田辺 千代美さん(87)

ここにはジャガイモを植えます。畑に肥料をまいているところに友達が来たので、おしゃべりしていました。ジャガイモは明日植えようと思っています。隣はサトイモ畑です。

健康の秘訣はやっぱり体を動かすことと、友達とおしゃべりすることでしょうか。農業はずっと続けたいですね。

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



シンガポールのMEIJI-YAで商談をする部員ら

1 中村支所

「おおきみ」広報活動活発 商談・消費宣伝・高知新聞掲載も

中村支所のおおきみ部会が活発な広報活動を行っています。1月15日は高知新聞「みどりの広場」の取材を受け（2月23日付掲載）、2月4～6日は出荷先のシンガポールで視察研修と商談、同月12、13日は大阪の阪急梅田百貨店で消費宣伝を行いました。

「おおきみ」は、四万十市と宿毛市、黒潮町で栽培されている大玉のイチゴで、1～5月が出荷時期です。都市圏の百貨店で「高級イチゴ」として販売されているほか、海外にも輸出されています。同部会では、販路拡大と消費拡大を目的に、出荷時期に合わせて商談と消費宣伝を行いました。シンガポールでは、9店舗・市場を視察。陳列された他産地のイチゴのパッケージや価格などを確認したほか、店舗側におおきみの評価などを聞き、販売を要請しました。

阪急梅田百貨店では、来店者に試食を勧めました。同店が用意した1玉入りやおおきみが丸ごと入ったパウンドケーキも高い評価を得ました。



四万十市内の栗園で剪定する剪定チーム

2 西土佐・十和・大正支所

栗の剪定チーム発足 大玉果の増産・増収を目指して

幡多地区は今年、四万十市と四万十町に栗の剪定チームを作りました。大玉果の増産や増収を目指し、希望者の園地で縮間伐剪定に力を入れています。3月末までに両市町内の園地28ヘクタールを仕上げます。

同地区西土佐・十和・大正の各支所栗部会は、毎年部員を対象に剪定講習会を開いていますが、高齢などの理由で放任園も多くあります。そこで、西土佐支所栗部会が以前から編成していた剪定チームを参考に、取り組みを地区内の産地全域に広げました。

剪定チームは四万十市内に4人、四万十町内に5人。同地区が栗農家のほか、剪定時期に農閑期を迎える農家ら、30～70代を雇いました。1月から3～4人体制で剪定を進めています。

剪定によって単価が良い大玉の着果が増えるほか、樹高を下げることでの防除などの管理面や作業性が良くなります。台風による風の影響を受けにくくするメリットもあります。農家20戸から要望があり、10アール当たり約1万円で剪定しています。

3 宿毛支所

協同組合連携で150本を植樹



イロハモミジを植樹する協議会メンバーと児童

宿毛市農林漁業協同組合連絡協議会は2月3日、同市の松田川小学校と大島小学校の6年生22人を対象に、山、川、海のつながりを教える講演と植樹イベントを開きました。児童は山と海の役割を学び、協議会メンバーと同市の公園にイロハモミジの苗木150本を植えました。

同協議会は、JA高知県宿毛支所、すくも湾漁協、宿毛市森林組合などで構成。協同組合間の連携事業などを目的に結成し、松田川の清掃活動もしています。

4 中村支所

四万十消防署へ指令車等寄贈



記念撮影に収まる長尾理夫統括常務（左）ら

幡多中央消防組合は2月28日、同組合四万十消防署で消防指令車とパワーコンプレッサーの受納式を開きました。地域住民の生命・身体・財産を守るために役立ててもらおうと、同車両・機材を寄贈したJA高知県とJA共済連高知に感謝状を贈り、有効活用を誓いました。

両JAは地域貢献活動の一環として、これまでに管内の消防署に高規格救急車などを寄贈しています。消防指令車の寄贈は、西土佐分署に寄贈した平成29年に続いて2台目になります。

5 大方支所

部員30人が田舎寿司作り



田舎寿司に欠かせないミョウガ寿司を作る部員

女性部幡多地区大方支部は2月18日、大方支所で年4回開く「ふれあい文化教室」で料理教室を開きました。高橋美千代支部長らが、部員から要望が多かった田舎寿司の作り方を、参加者30人に教えました。

黒潮町の田舎寿司には、タケノコやシイタケの甘辛煮や、ミョウガやリュウキュウの甘酢漬けなど、地元の食材をふんだんに使います。卵巻きや昆布巻きなど種類が多い点も特徴で、皿鉢に盛り付けた時の彩りがとても綺麗です。

6 地区本部

安全安心の商品アピール



メーカーの商品説明に聞き入る部員

幡多地区は2月5日、中村支所と宿毛支所で安全安心のE-1コープマーク品等商品の見本市を開きました。メーカー6社が、食品や生活用品などの商品の売りを紹介し、試食などを用意。展示販売も行いました。翌6日には西土佐支所でも開きました。女性部幡多地区の協賛で、女性部員100人以上が参加しました。

一部の商品はJA直販所でも手に入りますが、見本市は各社の商品のセールスポイントや使い方をなどを知ることが出来る貴重な機会となっています。

初心者（家庭菜園）向け

サツマイモを作ろう!

やせた土地の砂壌土、または火山灰が適しています。植付け適期は、露地栽培で平均気温が15度程度です。連作すると形状や味（甘み）が悪くなると言われていますが、ネコブセンチュウや土壌病害の発生には注意しましょう。

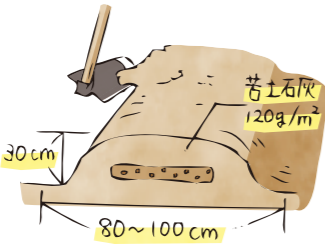
【栽培カレンダー】 ▲:仮植え、マルチ ●:植え付け ■:収穫

作型	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
マルチ		▲	▲	●				■			
露地				▲	▲	●					



① 畑の準備

有機資材として、1㎡当たり完熟堆肥を3kgか稲わら1kgを投入し、苦土石灰を120g施用した後、深耕して土と十分に混ぜておきます。

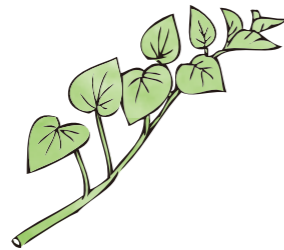


植え付けの1週間ほど前に、元肥として1㎡当たり化成13号を150g全面散布して耕耘し、かまぼこ型に畝を立てます。なお、野菜を栽培した跡地には元肥は施しません。

マルチ栽培では、極端な早掘り栽培ではない限り、黒マルチを用いると除草効果があって良いでしょう。マルチを張る前には、土を十分に湿らせておきます。

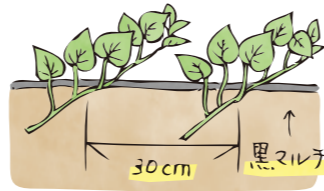
② ツル選び

展開葉が7～8枚程度の、節間が詰まった太いツルを用います。1㎡当たり必要な苗数は4本程度です。



③ 植え付け

植え付けが早過ぎると活着不良を招き、収量低下の原因となります。平均気温が15度になった頃が適期です。

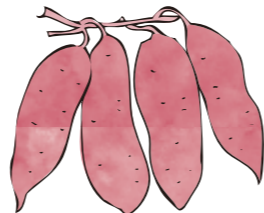


植え付けの3日前に、マルチを張って地温を高めておきます。植え付けには、幅の狭い移植ゴテをマルチの上から斜めに突き刺して少し持ち上げ、この空間に3～4節のツルをさして押さえれば楽にできます。この他、敷きワラをかける場合もあります。

植え付け後に晴天が続いて土壌が乾燥するような場合には、十分に灌水を行ってください。

④ 収穫

植え付け後120日が収穫期の目安です。株元の土を丁寧に取り除き、イモの尻が丸みを帯びてきれいな紅色が出ているものを収穫しましょう。



サツマイモの品種いろいろ

サツマイモには、ほくほく系、しっとり系、ねっとり系といった様々な品種があります。幡多地区のJAグリーンはた中村・宿毛の両店でも、様々な品種のサツマイモのツルを販売しています。品種によって、植え付けや収穫時期はもちろん、味もそれぞれ異なります。

紅あずま

繊維質が少なく、上品な甘さが特徴です。紅はるかよりも水分が少ない品種です。

紅はるか

しっとりとしていて、後味の良さが特徴です。焼き芋にすると、糖度が50度を越えるほど糖度が高い品種です。

安納芋（あんのういも）

水分が多く粘質で、蜜が出るほど甘い品種です。焼くとクリームのようにねっとりとした食感になります。

サツマイモは繊維もビタミン類も豊富な野菜ですが、英語ではスイートポテトと呼ぶように、甘みがあっておやつにもなります。栽培が比較的容易で多収なので、ぜひ栽培に挑戦してみましょう。

えいのう～



- 1. 奥湊川営農組合**
地域：黒潮町奥湊川
設立：平成31年2月18日
組合員数：7名
- 2. 加久見営農組合**
地域：土佐清水市加久見
設立：平成31年3月3日
組合員数：29名
- 3. (農)ファーム森の里**
地域：大月町春遠

皆さんの集落では、これらのことに困っていませんか? 「年寄りばかりで若い人がおらんかった」「耕作放棄地ができてうで不安」「値段が高くて古くなった機械が更新でさん」「後継者がおらん」
農家の高齢化や後継者不足など、水田農業を取り巻く環境は厳しさを増しており、個人の力では集落の農地を維持管理していくことが困難になっています。皆さんが住む集落の農地を守り、農業を維持していくためには、みんなで力を合わせて農地を守る仕組みづくり（集落営農）が必要になっています。
左記は平成31年以降、幡多地域で設立された集落営農組織です。

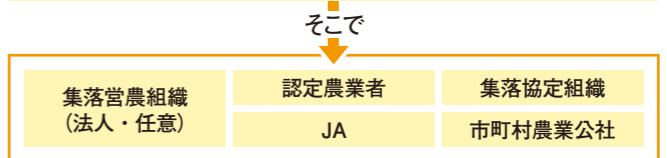
【集落営農でできること】

- ・稲作にかかる機械の経費を下げたい
⇒ 機械の共同利用（機械の大型化による省力化）
- ・後継者がいない
⇒ 農業受託、専従者の雇用（法人）
- ・耕作放棄地をなくしたい
⇒ 農地の集積、協業栽培
- ・収益の増加
⇒ 作物の産地化、加工
- ・集落の活性化
⇒ 交流活動（交流人口の増加）

- 4. (農)四万十利岡FARM**
地域：四万十市利岡
設立：令和2年2月12日
組合員数：9名
- 5. (農)かぐみ**
地域：土佐清水市加久見
設立：令和2年3月2日
組合員数：23名

組織間連携の仕組みづくり

〈集落営農組織や個別農家の課題〉
①施設や大型機械・特殊機械を個別組織・個人で導入（更新）することが難しい
②単独での労働力確保（雇用）が難しい など



地域の農業者・組織等で新たな仕組みをつくる

組織間連携・協力組織の設置

大型機械、特殊機械の利用、担い手の確保、作業受託、鳥獣対策などを連携・協力して実施。



これからの集落営農は、人や地域、組織を巻き込んで、広がりを持った取り組みが求められています。

集落営農組織によって、機械の共同利用や作業受託、農地の集積などを行うことで、集落の農地を守る仕組みを作ることができます。また、組織を法人化することで、利益や減価償却費などを組織内に貯めていくことや、組織名義での資金借入れ、安定した雇用が得られるようになります。対外的な信用も高まることから、安定した組織経営が期待できます。

単独の組織で機械整備や労働力の確保が難しい場合は、「組織間で連携・協力する仕組み」を作り、共同で資材の購入やドローンなど特殊な機械を導入することで、低コスト・省力化につなげることが可能です。さらに、新たなオペレーターの確保も期待できます。皆さんの集落でも、農地と農業を守っていくために、「集落営農」に取り組んでみませんか?

幡多地域で集落営農組織が増えています

幡多農業振興センター 池川侑花
(0880-34-7070)

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

特集の「鳥獣被害対策の今」が良かったです。昨年はイノシシに田畑を荒らされて、農業を放棄したくなりました。害獣の事をもっとよく知らないと、農業はやれないと思いました。今年も暖かくなり、先祖代々の大切な田畑を耕す時期です。気持ち切り替えて、今年も農業をしたいと思っています。

(十和支所管内・53歳)

▼**営農の継続を断念させてしまうことが獣害の怖い点ですね。今年は被害がありませんように。**

主人も狩猟免許の取得を希望しているのですが、とても興味深く特集を拝読しました。教えてくれる先輩が地域にいる間に、技術を受け継いでいかなければなりませんね。

(大方支所管内・35歳)

▼**猟友会員の高齢化が課題のようなので、若い方の取得は地域を守ることに繋がります。**

「えいのう」を見て、子どもの頃に母が毎年ラッカセイを植えていて、おもしろかった事などを思い出しました。地域では母だけが作っていたようです。私も作ってみたいです。

(三崎支所管内・80歳)

▼**ラッカセイを作りたい方がたくさんいらつしやるようです。ぜひ挑戦してみてください。**

早くあつたかい春にならないとお散歩の時間が長くなりません。おかげで体重が増加し、おいしいご飯を減らされております。

(中村支所管内・5歳)

▼**職業「番犬」に思わず笑ってしまいました！本誌が届く頃にはきつとお散歩三昧ですね。**

文旦の時期になりました。大月町からバスで宿毛支所の産直ぴかいちへ。宇須々木の文旦が出ています。月1回は友達と車で行きます。皮が薄くておいしいですね。大月町のふれあいパークへもよく行きます。

(大月支所管内・77歳)

▼**文旦は香りも良いですよ。果物もつ自然な甘酸っぱさはやみつきです。**

黒潮町のグリーンレモンについて「こうぐり」で紹介されましたか？されていないなら、ぜひ紹介してください。農業があまり使われていないので、皮も食べられます。小学校の総合の授業で勉強しました。「こうぐり」は、授業では習わない高知県のことが書かれているので勉強になります。これからは高知の農業を紹介してください。

(大方支所管内・12歳)

▼**7月号の表紙と料理レシピは、昨年取材したグリーンレモンの紹介です。お楽しみに♪**

INFORMATION

お知らせ



令和2園芸年度 高知県園芸品展示品評会入賞者発表!

県とJA高知県が2月1～2日に高知市で開いた見出しの品評会に、合計635点(野菜23品目351点、果物9品目135点、花18品目149点)の出品がありました。審査の結果、幡多地区管内の以下の皆さんが各賞を受賞しました。皆さん、おめでとうございます!(敬称略)



野菜の部

高知県農業協同組合長賞 優秀賞 優秀賞	ナバナ キュウリ ナバナ	高橋清香 (西土佐) 森岡拓 (大方) 上田和男 (十和)
---------------------------	--------------------	-------------------------------------

果実の部

高知中部青果荷受協会長賞 大崎守賞 優秀賞	土佐文旦 土佐文旦 土佐文旦	山岡正人 (宿毛) 濱田剛史 (宿毛) 山口和也 (宿毛)
-----------------------------	----------------------	-------------------------------------

花きの部

高知県農業協同組合中央会長賞 高知県農業会議会長賞 高知新聞社長賞	ダリア 宿根かすみ草 ダリア	吉尾圭子 (大方) 長崎正 (大方) 山本義雄 (大方)
---	----------------------	------------------------------------

宿毛まるごと産業祭のお知らせ

イチゴの即売や小夏の詰め放題など、宿毛の春の特産品イベント「宿毛まるごと産業祭」が開かれます。県内のおいしい食が集合する「うまいもん市」も同時開催。皆さん、お誘い合わせの上、ご来場ください。

◆日時 令和2年4月29日(水・祝) 9:00～15:00
◆場所 宿毛市総合運動公園

家の光新刊図書のご案内

●疲れないからだになる 鉄分ごはん

ワタナベマキ著・定価:1,650円(税込)
その疲れやすさは鉄分不足が原因かも!自身も鉄分不足を感じる著者が、鉄分が豊富な食材をおいしく食べるレシピや、効率よく取り入れる食べ合わせを紹介。簡単で作りやすいメニューで鉄分不足を改善。



●たまごかけご飯だって、 立派な自炊です。

白矢篤司著・定価:1,320円(税込)
卵を使って「生きるための自炊力」を身につける。卵かけご飯から始まり、目玉焼き、ゆで卵、汁物と卵料理を1つずつマスターすることで料理のコツがつかめる。何から始めていいかわからない料理未経験者に。

